令和２年（２０２０年）度事業報告について

Ⅰ　事業報告の概要

令和２年（２０２０年）度はこれまでと同様、①会員加入の促進②安全・適正就業の推進③就業機会の拡充④普及啓発の促進―を重点事業として掲げ、地域のニーズに応えられる組織を目指し、さまざまな取り組みを展開してきました。

一方、令和２年初めから世界で猛威を振るっている、新型コロナウイルスの影響は依然として続いています。当シルバー人材センターでも感染防止を最優先として、例年実施してきた会議・会合、催し等を延期や中止としたほか、リモートでの実施や、出席者を絞った上での開催などの対策を取ってきました。また、流行に伴う新たな就業機会として、消毒業務の依頼なども受けたところです。

こうした状況の中、令和２年度の事業実績は、目標額には届かなかったものの、前年度実績を約４５０万円上回り、１億６，８１２万円となりました。

会員加入の促進について

会報や事務局だより、ホームページ等による情報発信や、会員の皆さんに「１人１名入会運動」に基づく口コミをお願いするとともに、市広報等に募集記事掲載を依頼するなど加入促進に努めてまいりました。また、紹介した会員と、新入会員の双方に商品券を贈る報奨制度を継続して実施してきました。

また女性会員による「あねさま倶楽部」は定期的に開催しており、女性会員が楽しみながら活動を継続しています。令和２年度はコロナ禍を受け、特に手作りマスクの製作を中心に取り組みました。

こうした取り組みの結果、会員数は前年度に比べて１２名の増加となり、令和２年度末の会員数は、同年度目標を超える４２９名という成果を上げることが出来ました。

安全・適正就業の推進

令和２年度は、前年度に引き続き就業中や移動中の事故に対して再発防止に向けた取り組みを強化してきました。

特に屋外作業会員には、事故防止に向けた安全意識の高揚と再確認、安全対策の周知を図るとともに、安全ハンドブックの配布を行いました。また、ヘルメット・安全帯の貸与と更新、飛石防護ネットの導入、作業用具の新調等、前年度に引き続いて安全対策を行ってきました。

屋外作業会員を対象とした「講習会」を開き、ヘルメットをはじめとした安全保護品の着用徹底や、就業時の注意事項をあらためて説明しました。

また、安全パトロールの実施、作業前の安全就業チェックシートによる健康状態や危険個所の確認、安全保護具着用の徹底等を実施するとともに、暑い夏の時期には熱中症予防の声掛けの徹底、蜂の活動が活発な時期の蜂刺され防止等々、事故防止に努めました。

交通安全意識向上を目指し「運転免許書の更新時期」「車検証」「任意保険加入状況」について会員自ら確認し、写しを提出してもらう取り組みも実施してきました。

就業機会の拡充

各種媒体での情報発信による新規就業先の確保、ワークシェアリングによる就業機会の提供等に取り組んできました。

また、ハローワークとの連携により、ハローワーク喜多方の一角に設置したシルバーコーナーに、引き続きポスターや事務局だより、ＰＲチラシを掲示し、求人企業・事業所や求職者に対する情報提供を行ってきました。

このほか、前年度から継続して連合会の「高齢者就業拡大支援事業」にも取り組み、「マッチング支援員」を配置して、各種事業所の訪問等も実施してきました（令和３年１月まで）

普及啓発の促進

各種媒体により様々な情報発信に努めシルバー事業の理念や仕組みについてアピールしてきました。

また、地方新聞にセンターの取り組みについての情報提供を行い、記事掲載を依頼、情報発信に努めてまいりました。

１０月の「シルバー月間」に合わせて、令和２年１０月１６日にボランティア活動を実施。会員７１人が参加して、公園や高齢者福祉施設など９カ所の清掃、除草を行うとともに、シルバー事業の啓発チラシの配布を行いました。

会員の親睦や交流を深める各種イベントについては、新型コロナウイルスの流行を受け、中止や延期を余儀なくされることが多くありました。

以上が令和２年度事業の取り組みの概要となりますが、当該年度も会員の皆さんのご理解とご協力、役職員一丸となっての取り組みにより一定の成果を上げることができました。

新型コロナウイルスの感染拡大による影響は、私たちの暮らしに大きな影を落としており、今後もしばらくは続きそうです。センターの活動にも様々な影響が出ていますが、こうした状況に臆することなく、会員の皆さんが健康で生きがいをもって就業し、更に地域に貢献できる組織を目指します。

以下、令和２年（２０２０）年度の事業実績及び事業実施状況報告をいたします。

Ⅱ　事業の実績

（１）受託事業実績

		令和２年度	令和元年度	増　減　比
受 注 件 数		2,481 件	2,570 件	△3.4%
契 約 金 額		111,320 千円	105,238 千円	5.7%
内訳	公　共	164 件(46,333 千円)	149 件(39,790 千円)	10.0%(16.4%)
	民　間	2317 件(64,986 千円)	2,421 件(65,468 千円)	△4.2%(△0.7%)
就業実人員		320 人	306 人	4.5%
就業延人員		28,907 人日	25,574 人日	13.0%
就　業　率		74.6%	73.4%	

（２）一般労働者派遣事業実績

	令和２年度	令和元年度	増　減　率
受 注 件 数	29 件	36 件	△19.4%
契 約 金 額	56,808 千円	58,362 千円	△2.6%
就業実人員	128 人	147 人	6.8%
就業延人員	11,278 人日	12,359 人日	△8.7%

（３）受託事業、一般労働者派遣事業実績計

	令和２年度	令和元年度	増　減　率
受 注 件 数	2,510 件	2,606 件	△3.6%
契 約 金 額	168,129 千円	163,619 千円	2.7%
配分金-賃金	138,830 千円	134,080 千円	3.5%
材　料　費	3,244 千円	3,682 千円	△11.8%
就業実人員	358 人	351 人	0.5%
就業延人員	40,185 人日	37,933 人日	5.9%
就　業　率	83.4%	84.2%	

（４）独自事業実績

		令和２年度	令和元年度	増　減　率
彼岸花	販売本数	２３８	２４０	△０．８％
	金　額	４８１，５００	４７６，０００	１．１％
しめ縄	販売本数	３２０	３６７	△１２．８％
	金　額	３７３，９００	４３８，４００	△１４．７％
玄関飾り	販売本数	１５１	１６０	△５．６％
	金　額	１４４，０００	１５２，２００	△５．３％
お祭り用軒花	販売本数	―	１０，７７２	―
	金　額	―	７５５，４３０	―
合　　計		９９９，４００	１，８２２，０３０	

（５）受託事業　公共・民間別就業実績

		公共事業	一般企業	個人・家庭	独自事業	合　計
受注件数		164	232	2,083	2	2,481
就業延人員		14,152	5,553	8,548	654	28,907
契約金額	配分金	39,969,671	22,520,607	32,435,095	853,445	94,778,817
	事務費	6,488,786	3,563,006	3,229,639	15,890	13,297,321
	材料費等	875,414	269,891	1,968,992	130,065	3,244,362
	合　　計	46,333,871	26,353,504	37,633,726	999,400	111,320,501

Ⅲ　事業実施状況

１　会員加入の促進

① 「会員１人１名入会運動」を引き続いて会員に要請し、口コミによる入会促進に取り組み、また、会員拡大に対する報奨制度も継続いたしました。
② 市広報に記事掲載を依頼するとともに、ホームページに年間を通して会員募集、入会説明会情報を掲載、また、８月と１月発行の会報を行政区に依頼して各戸回覧をすることで入会を呼びかけました。
③ 連合会が県から受託した「高齢者就業拡大支援事業（マッチング支援事業）」でマッチング支援員を配置し、高齢者に入会を働きかけました。
④ 毎月第２金曜日に「入会説明会」を定期開催するとともに、説明会以外の日にも来所された方に対してもその都度丁寧に説明を行いました。
⑤ 入会説明会参加者で入会に至らなかった方に対して、後日、希望する就業があった場合に再度の働きかけができるよう「仮会員制度」を開始いたしました。
⑥ 新入会員に対し、なるべく間を置かず就業を紹介することにより、「入会すればすぐに仕事がある」という口コミにつながるよう努めました。
⑦ 高齢の未就業会員に対しては「特別会員」への移行を促し、退会しないよう働きかけを行いました。
⑧ 女性会員の加入増を目指し立ち上げた「あねさま倶楽部」は、新型コロナウイルスの感染予防を図りながら定期的に開催を続け、手作りマスクの製作などを通して、女性会員が楽しく集えるよう取り組みました。
⑨ 連合会との連携により「高齢者活躍人材確保育成事業」等の市民向け各種講座を開催し、受講者に入会を呼びかけました。

○刈払機取扱講習	１５名
○庭木の剪定講習	１１名
○古代文字の印鑑づくり講習会	１９名

以上の取り組みの結果、７４名の説明会参加があり、令和２年度末（令和３年３月末日）時点で４３名の入会がありました。なお退会者が３１名あったことから会員数は前年度比で１２名増の４２９名となりました。

なお、女性会員の拡大については１０名増の結果でした。

（1）**会 員 数** 令和３年３月３１日現在 **４２９名**（１００．０%）

男：２９２名（68.0%）　　**女：１３７名**（32.0%）

（2）男女会員状況

	平均年齢	会員数
男	72.6（歳）	292（人）
女	73.1	137
計	72.2	429

（3）年齢別会員数

単位：人

	60 歳未満	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80 歳以上
男	0	28	75	90	58	41
女	0	12	30	46	25	24

２　安全・適正就業の推進

① 安全・適正就業委員会において「安全対策基本計画」及び「安全対策実施計画」を策定し、それに基づき各種取り組みを行い事故防止に努めてきました。

② ８月～１１月の間、安全・適正就業委員による就業現場のパトロールを６回延べ３０カ所実施し、安全確認と声掛けを行うとともに、担当職員の日常的な巡回による声掛けも行いながら健康状態の把握に努めました。

③ 屋外就業に従事する会員に対し、その就業シーズンに入る前に「安全対策説明会」を開催し、事故防止に向けた安全意識の再確認と実施する対策の周知を図ってきました。

④ 「安全保護具の支給に関する内部規定」に基づき、屋外就業に従事する会員に対し新調したヘルメットを貸与し、ヘルメットには事故等の際に迅速な対応ができるよう、氏名、血液型、緊急連絡先を記入することとし、５年間で更新する管理を継続しています。また、飛石による賠償事故が多い草刈り班には、飛石防護ネット、作業中看板、カラーコーンを用意しました。

⑤ 屋外就業については、就業前に朝礼を実施し「安全チェック表」により健康状態や危険個所等の確認を行うとともに、引き続き新入会員に安全ハンドブックを配布し安全意識の高揚を図りました。

⑥ 蜂の活発な時期には作業前の注意喚起を行い、事前に蜂の巣を点検して駆除スプレーで蜂の巣を駆除するようにしました。残念ながら蜂刺されの報告は毎年数件あるため、対処のため「携帯型毒吸引器リムーバ」携帯の対策を取りました。

⑦ 会員の健康を守るため、市の実施する健康診断の受診を勧奨するとともに、健康状態を把握したうえで就業配置ができるよう、センターへの健診結果提出の協力を呼びかけました。

⑧ 安全と適正就業の意識の高揚と理解を深めるため、連合会主催の「安全・適正就業推進大会」に参加いたしました。

以上の取り組みを実施してまいりましたが、残念ながら事故件数は前年度の１件に対して１１件（傷害２件、賠償４件、交通事故５件）となりました。

３　就業機会拡充

① 各種媒体を通じてPR情報を発信し受注拡大に努めました。また役職員による企業訪問を行い、新たな受注につながる情報提供に努めました。

② ハローワークとの連携で前年度に引き続きハローワーク入口の一角を提供していただき、求人企業や求職者に対し本センターの会報や事務局だより、ポスター、チラシ等の提供・掲示を通じて情報を発信しました。

③ 連合会が県から受託した「高齢者就業拡大支援事業（マッチング支援事業）」でマッチング支援員を配置し、企業や団体を訪問して高齢者に合う就業の確保に努めるとともに、未就業会員の就業に結び付ける取り組みを行いました。

④ 空き家サポート事業については、発注者数、件数、金額ともに伸びがみられました。

空き家サポート業務の実績

	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	令和２年度
受注件数	３２４件	３４２件	３６１件	３８５件
就業延人員	１，０６１人日	１，２２９人日	１，２４６人日	１，３０４人日
契約金額	３，９００千円	３，９０５千円	４，０８４千円	４，３９２千円

<件　数　内　訳>

作業名	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	令和２年度
機械除草	１１６	１２１	１５５	１６６
お墓掃除	６４	８６	８８	８５
草むしり	３８	４４	４１	５５
清掃作業	１	２	４	５
剪定	１５	１８	２０	１３
雪囲い	１６	２８	１５	１０
雪囲い除去	１２	１８	１４	１４
伐採	５	８	１２	１２
運搬作業	４	５	２	２
大工仕事	２	２	２	３
除　　雪	４９	８	０	１１
その他	２	１	４	２
空家管理	０	１	４	７

４　普及啓発の推進

① 会報、ホームページ、事務局だより、独自チラシ、連合会チラシ、市広報、商工会議所だより、新聞への記事掲載依頼等によりセンターの情報発信に努め普及啓発を図ってきました。

〇会報　２回　　〇ホームページ　通年　　〇事務局だより　　６回

〇独自チラシ

〇連合会チラシ

〇新聞記事掲載　　・定時総会　　・シルバーの日ボランティア

・市役所に門松贈呈　　・彼岸花製作

② 事務局だよりによりセンターの取り組みについて全会員の情報の共有化と組織の活性化を図りました。

③ １０月の「シルバー月間」にあわせて、各地区において清掃ボランティアを実施するとともに、シルバー事業の普及啓発チラシとティッシュペーパーの配布を行い、シルバー事業のアピールを行いました。

〇喜 多 方 地 区：経壇公園、濁川公園、東町公園ほか

―剪定・除草・清掃等

〇塩　川　地　区：塩川駅前公園―除草・清掃等

〇山都・高郷地区：老人福祉施設―除草・清掃等

※参加者―７１名

④ ４年間連続で市役所に門松を寄贈、市役所を訪れる市民の皆さんにセンターのアピールを行いました。

※製作者：川端　常一 会員

⑤ 高齢者向けワンコイン生活支援事業についてＰＲを行い、支援の必要な高齢者にセンターが寄り添い活動を展開する姿勢をアピールしました。

５　その他の取り組み

会員の皆さんが健康で楽しく活動できるよう、会員間の親睦と交流を深めるため、年間を通じて各種イベントに積極的に取り組んできましたが、令和２年度はコロナ禍にあり、残念ながら多くのイベントが中止・延期となりました。

①パークゴルフを楽しむ会

令和２年１０月２６日（月）　ふれあいランド高郷　　参加２１名

②健康脳トレーニング麻雀の取り組み

高齢者の認知症に予防効果があると言われる麻雀を楽しむ取り組み「喜多方シルバー麻雀クラブ」は、令和元年７月から始まり、毎週火曜日に実施されてきましたが、新型コロナウイルスの流行を受けて令和２年３月以降、中止となっています。

６　活動状況

（１）会議等の開催

会議の名称	開催年月日	議事（主な内容）
令和２年度 第一回理事会	R2.4.24	報告事項 １　経過報告･事業実績報告について ２　新入会員の報告について ３　監査報告について 議　　事 １　２０１９年度事業報告について ２　２０１９年度収支決算について ３　公益社団法人喜多方市シルバー人材センター会費規程の一部改正（案）について ４　理事・監事の選任（案）につい ５　令和２年度定時総会（案）について
令和２年度 定時総会	R2.5.29	報告事項 監査報告について １　令和２年度事業計画について ２　令和２年度収支予算について ３　令和２年度資金調達及び設備投資の見込みについて 議　　事 １　令和元年度事業報告について ２　令和元年度収支決算について ３　公益社団法人喜多方シルバー人材センター会費規程の一部変更（案）について ４　理事・監査の選任(案)について

会議の名称	開催年月日	議事（主な内容）
令和２年度 第二回理事会	R2.6.30	報告事項 １　経過報告･事業実績報告について ２　新入会員の報告について 議　　事 １　公益社団法人喜多方市シルバー人材センター給与規則の一部改正（案）について 協議事項 １　専門部・委員会の役割分担（案）について
令和２年度 第一回 安全適正 就業委員会	R2.7.2	協議事項 １　令和２年度基本計画（案）について ２　令和２年度実施計画（案）について ３　安全管理委員会巡回日程（案）について ４　事故報告について ５　その他
令和２年度 第三回理事会	R2.8.28	報告事項 １　経過報告･事業実績報告について ２　新入会員の報告について 議　　事 １　公益社団法人喜多方市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について 協議事項 １　「シルバーの日」の実施について
令和２年度 第四回理事会	R2.10.30	報告事項 １　経過報告･事業実績報告について ２　新入会員の報告について 議　　事 １　令和２年度収入支出補正予算（案）について 協事項議 １　会員レクリエーションについて

会議の名称	開催年月日	議事（主な内容）
令和２年度 第一回 広報委員会	R2.7.22	協議事項 １　会報６１号の記載事項について ２　その他
令和２年度 第一回 独自事業 委員会	R2.7.20	協議事項 １　令和２年度取組みついて ２　製作日程について ３　製作本数について ４　その他
令和２年度 介護支援事業 委員会	R2.8.11	協議事項 １　役員選出について ２　令和２年度事業実施計画 　　及び役割分担について
令和２年度 第二回 広報委員会	R2.11.11	協議事項 １　会報６２号の記載事項について ２　その他
令和２年度 定期監査 （上半期）	R2.11.14	１　令和２年度上半期監査
令和２年度 第二回 安全適正 就業委員会	R2.11.16	協議事項 １　事故報告について ２　今後の事故対策について ３　その他

会議の名称	開催年月日	議事（主な内容）
令和２年 第五回理事会	R2.12.23	報告事項 １　経過報告･事業実績報告について ２　新入会員の報告について ３　上半期監査報告について ４　シルボンヌ全国大会の報告について 協議事項 １　新年会の開催（延期）について
令和２年度 第六回理事会	R3.2.25	報告事項 １　経過報告･事業実績報告について ２　新入会員の報告について 議　　事 １　令和３年度事業計画（案）について ２　令和３年度収支予算書（案）について ３　令和３年度資金調達および施設投資の見込み（案）について ４　令和２年度収入支出第二次補正予算（案）について 協議事項 １　新入会員の説明会について
定期監査 （下半期）	R3.4.22	１　令和２年度事業報告並びに決算監査について

事業報告附属明細書

令和２年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する付属明細書「事業報告の内容に捕捉する重要な事項」がないので作成する。

令和３年５月３１日
公益社団法人　喜多方市シルバー人材センター